

## 大会会長挨拶

この度、日本スポーツ心理学会第46回大会を筑波大学で開催させていただくことになりました。筑波大学は、東京オリンピック招致に尽力した嘉納治五郎先生が長く校長を務めた東京高等師範学校以来、スポーツを通じた人材育成の長い歴史があり、会場である大学会館には、嘉納先生の銅像が設置されています。2回目の東京オリンピックを翌年に控えて、会員の皆様をお迎えできることは、大変光栄に存じます。

筑波大学での開催は2003年第30回大会以来16年ぶりとなります。かつては交通の便がよくありませんでしたが、現在は、秋葉原駅からつくば駅までつくばエクスプレスが開通し、また、東京駅から筑波大学・大学会館（会場）まで直通の高速バスもでき、かなり便利になりました。

大会日程は、11月15日（金）～17日（日）で、筑波山の紅葉が綺麗な時節です。また、つくば市は研究学園都市として国際学会等の開催も多く、この時期には、宿泊場所の確保が大変かと思われまます。早めにホテルの予約をされることをお勧めします。

大会準備委員一同、多くの方々のご参加をお待ちしております。

第46回大会委員長 坂入 洋右（筑波大学）